

充填性と材料分離抵抗性を両立した 高性能減水剤

顧客課題

コンクリート成形時の振動が近隣からの騒音苦情となる。

- ◆ 振動レベルを落とす⇒充填不良
- ◆ 充填不良解決⇒減水剤の過剰添加による『材料分離』
- ◆ 自己充填コンクリート⇒粉体量増・コストup

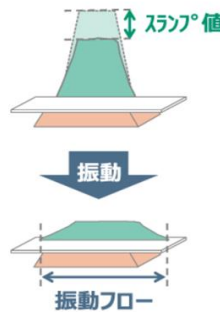
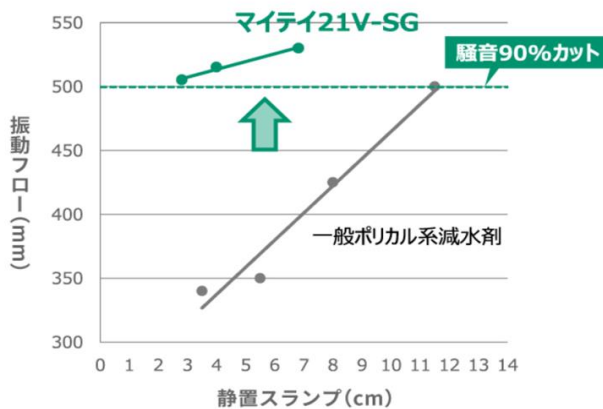


提案する価値

<配合および試験結果>

W/C	S/a	単位重量(kg/m ³)					混和剤	混和剤種類	スランプ(cm)	
		W	C	S	G	直後			加振後	
33.0	48.0	145	440	862	941	3.1	マイテイ21VS-G	3.0	23.5	
							一般ポリカル系	3.5	17.0	

<静置時のスランプと振動（2G・15秒）後のスランプフロー>



加振時の流動性に優れるため充填性向上・振動数低減が可能

性状および規格

- ・内容組成 カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物と特殊増粘剤
- ・外観 淡褐色～褐色液体
- ・密度 (g/cm³、20℃) 1.055～1.095
- ・標準使用量 (%/粉体) 0.5～2.0 (推奨0.8%)
- ・適合する公的規格 JIS A 6204 高性能減水剤 (I種)

※鉄筋を腐食させる有害な物質は含んでおりません

ここに記載された事項は、最新の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。お問い合わせは下記までお願いいたします。